

王子五丁目団地

自治会会報

第267号/2007年4月7日
公団王子五丁目団地自治会
東京都北区王子5丁目2番
6号棟集会所1号室
(月-金)9~16時 (土)9~12時
電話・fax03-3913-6723
Eメール: ougo@m3.dion.ne.jp
http://www.dion.ne.jp/ougo/

住まい守り、住み続けられる団地に

2007年度(第31期)に
自治会が取り組む課題(案)

管理開始から30年が経過し、居住者の高齢化とともに建物にも経年劣化が見られるようになり...

公共住宅を守り、よりよい住宅管理を要求し、安心して住み続けられる王子五丁目団地にするために

- 1. 政府に公共住宅を守ることを求め、都市機構の団地管理が後退しないよう運動をすすめます。
2. 3年ごとの家賃見直しによる値上げを中止し、収入に応じた家賃制度を確立するよう求めます。
3. 1991年に建設された10号棟は依然として高家賃です。いっそうの家賃引き下げを求めます。
4. 現在適用されている家賃特別措置の継続・拡大をもとめます。
5. 高齢者向け優良賃貸住宅の指定住戸(現在1・3・4号棟の3階以下)を拡大するよう求めます。
6. 団地管理業務については都市機構と充分話し合ひ、居住者サービスの向上をもとめます。

安全で住みやすい団地づくりのため

- 1. 修繕問題に意欲的に取り組みます。
2. 都市機構に対して、引き続き計画修繕の的確な早期実施及び修繕枠の拡大をもとめます。
3. 共用部分の修繕の確実な実施と、共益費の適切な運用をもとめます。
4. リニューアル住宅の工事内容の改善をもとめます。

に関する第3次答申」にみられるように公団住宅の存亡の危機を迎えています。

居住者の高齢化にともない公営住宅への住み替え要望も高まっていますが、「応募しても当たらない」状況が顕著になっており、「終の棲家」としての公団住宅の役割も高まっています。国の住宅政策を変え、公団住宅を安心して住み続けられる住宅にするため居住者の方々の協力を得ながら自治会活動をすすめていきます。

- 1. 自治会独自の作成した防災マニュアルの内容の充実をはかります。
2. 災害時の広域避難場所の指定団地としての認識を新たに、施設整備の検討や関係機関との連携を強めていきます。
3. 学校跡地の公共用地としての利活用をもとめて取り組みをおこないます。
4. 日根田小学校・桜田中学校の跡地について、民間売却に反対し、公共用地として「コミュニティ拠点・防災拠点」などとして活用することをもとめて取り組みます。
5. 居住環境の悪化を防ぎ、向上させるための活動に取り組みます。
6. 団地内や地下鉄駅前の「不法」駐輪・放置自転車対策を引き続き都市機構や北区にはたらきかけます。また駅前広場の改修を実施するよう都市機構にもとめます。
7. 団地内の騒音対策を都市機構などの関係機関に引きつづき働きかけていきます。
8. 団地内への粗大ゴミの不法投棄を防止するための対策を都市機構へもとめます。

5. 団地生活のモラル向上とルール確立の活動をすすめます。

- 1. 団地内の共用部分を大切にしよう呼びかけ各階フロアへの自転車・バイクの駐輪禁止などに取り組んでいきます。
2. コミ置き場やダストシュートの適切な使用、粗大ゴミ出しのルールを守るよう働きかけます。
3. 生活騒音への配慮や、水漏れ事故防止を呼びかけるとともに、ペット問題を含む集合住宅の基本的なマナー確立を働きかけていきます。
4. 夜間のバイク騒音、駐輪場での自転車・バイクへのいたずらや、放火などの対策をすすめます。
5. 団地内における事故や落書きなどの犯罪防止を、警察や都市機構などと協力してすすめます。
6. 都市機構、住宅管理協会やJSS日本総合住生活との連携を促進させます。
7. 共益費について自治会との話し合いと適切な運用をもとめます。
8. 来客用駐車場の増設・コインパーキングの設置をもとめていきます。
9. 緊急連絡員制度を充実させ、緊急時の利便性を都市機構と協力しながら向上させます。
10. 団地管理や防災体制をはじめさまざまな点での連携を研究していきます。

地域社会の確立とゆたかな団地づくりのために

- 1. 少子・高齢化問題に対する活動をすすめます。
2. 居住者の高齢化や不況による経済不安がすすむなか、居住者同士の助け合い活動を検討することも各世代の交流活動をすすめます。
3. 小・中学校の統合による団地内での児童・生徒をめぐる状況の変化に対応するため保育園・幼稚園、小・中学校など関係機関との連携をすすめる新たな課題に取り組みます。
4. 全国公団住宅自治会協議会と都市機構との連携研究として取り組んでいる「あしん登録」活動の実施を検討します。
5. リサイクル活動を定着・発展させます。
6. 排出ゴミの減量運動をすすめます。
7. 「空きカン・ビン」のリサイクル体制を維持・発展させるとともに、ペットボトル、古紙、紙パック、などの資源有効活用をすすめます。そのため団地内リサイクルシステムの確立を推進して

3. リサイクル活動に必要な環境・条件整備を都市機構や北区に働きかけます。
3. 生活にうるおいを与える各種行事や取り組みをおこないます。
1. 第31回団地まつりは7月28日(土)・29日(日)の2日間開催します。
居住者交流の各種行事は居住者のみなさんの要望をとりいれ、内容の充実や見直しをおこない実施していきます。
北区青年王子地区委員会の各種行事にも構成団体として積極的に参加します。
2. さらかば会(敬老会)の開催、小学校新入学児童・新成人へのお祝いについて実施方法なども含め検討します。
3. 灯油の共同購入など利便供与の取り組みを引き続きおこないます。
4. 自治会共済制度を今年度も続けます。
5. 北区などの行政・公的機関の委託事務をおこない、居住者とのパイプの役割をすすめます。
5. 渉外活動、関係団体との連携・協力をすすめます。

自治会活動の充実と発展のために

- 1. すべての居住者参加の自治会づくりをめざします。
2. 自治会活動の基礎であり、全居住者に対して入会の働きかけをおこなっていきます。
3. 団地内の全ての店舗に「賛助会員」参加の働きかけを引き続きおこなっていきます。
4. 自治会内専任部・委員会などに役員以外の会員に参加してもらい、充実した活動をめざします。
5. 自治会活動への理解をすすめる、役員定数35名の充足をめざし、役員会、運営委員会、各専門部、各常任・特別委員会、事務局の運営の強化をはかり、発展させます。
6. 団地の変化に対応できる自治会にするための検討をすすめます。
7. 会報の発行やポスターの掲出、IT化への対応など広報活動をより分かりやすく充実させます。

総会議案特集「会報」(本紙)も全世帯にお届けします。未加入世帯は自治会をご理解いただき、ぜひ入会ください(入会申込書4面に)

Table with 2 columns: 議題 (Agenda items) and 日時/場所 (Date/Location). Items include 2006年度活動報告, 2007年度活動方針案, etc.

2006年度(第30期)に自治会が取り組んだ活動のまとめ

団地居住者の高齢化や収入低下がすすむなか、「高家賃の引き下げ」「国会付帯決議」などの要求の実現を目指して、秋の統一行動等活動を行ってまいりました。

自治会は快適に安心して住み続けられる公団住宅の実現を求めて様々な活動をおこなってきました。この一年を振り返り、会員世帯のみならずともにもすすめた数多くの運動や活動を課題別に報告します。

1、公共住宅を守り、住みよき安全な王子五丁目団地にするために

独立行政法人都市再生機構(以下都市機構)に経営管理が移行して3年、都市機構の「中期計画」にある「賃貸住宅管理の民間委託実施」など公団住宅の民営化を視野に入れる中で2008年度までに500戸以下の約1000団地の管理を民間業者に管理委託を打ち出しました。住宅政策面では政府は住まいを個人の自己責任にし、市

場原理を中心とする住宅政策への転換をほかり、その枠組みづくりの総仕上げである「住生活基本法」が通常国会で制定されました。私たちの運動で、政府は国会審議において公団住宅が公的賃貸住宅として今後も重要な役割を担っている事を明言しました。しかし、引き続き策定された計画には都市機構住宅に關してはその位置づけと役割・今後の展望、居住者の居住の安定政策を明らかにしていません。こうした厳しい状態に対し自治会は全国公団住宅自治会協議会の秋の統一行動に積極的に参加し、居住者が安心して住み続けられるよう活動してきました。

王子五丁目団地の中でも10号棟は高家賃により空き室が多い現状に自治会としても都市機構に家賃の値下げを要望してきました。募集家賃の見直しにより2007年1月1日より10号棟45戸中、27戸の家賃が引き下げられたことは、いままでの取り組みの大きな成果です。

2006年12月25日に公表された規制改革・民間開放推進協議会の「規制改革・民間開放の推進に關する第3次答申」に対して自治会は3月1日、東京23区選出の衆・参両院議員に、居住者の居住の安定を図ることに關する要請書を提出しました。

旧桜田小学校・桜田中学校跡地に關しては北区が行った施設跡地活用検討委員会が今期4回開催され毎回役員が傍聴しました。旧桜田小学校・中学校施設跡地活用計画案説明会(2月10日)が開催され会長以下役員が跡地利用への意見をのべ、自治会として「民間業者に住宅建設用地として売却することには反対です」「土地資源の確保という視点にも配慮し、急いで処分してしまわないでこれまでの校舎や体育館の活用を図るなどしながら、中長期的な活用計画の策定を願います」などの意見を2月19日提出しました。

居住者の高齢化や一人暮らし世帯が増え続けるなか、一人暮らしのお年寄りを見守る活動も、民生委員を先頭に自治会役員も協力員として取り組みました。

高齢者の方と一緒に作る「バランスのとれた料理講習会」、「高齢者施設見学」、「認知症を正しく学ぶ」学習会、世間を騒がせている振り込め詐欺に「振り込め詐欺にあわなれたための学習会」も王子警察署防犯課の協力を得ていち早く取り組みを行いました。



「上」自治会30周年祝賀会―鏡開きする来賓代表
「中」子どもクリスマス会のキャンドルサービス
「下」第30回団地まつり―山車を引く子どもたち



長年の課題であった団地内進入車道に対して、2006年6月1日をもって終日車両進入禁止の措置を都市機構とともに実施しました。介護車両・緊急車両・個人の工事車両等進入が必要と思われる車両に対して、管理事務所が対応出来るよう要望し、管理事務所が通行許可証とともに鍵の貸し出しを行っています。

駅前広場、各住棟1階の自転車も依然として団地外からの不法駐輪が後を絶たないなか、昨年に引き続き不要と思われる自転車の一斉撤去(429台)を行いました。また、駅前広場の対策(現在は仮囲い)として、駅前広場の憩いのスペースとして活用できるように東京北住宅管理センターと協議を重ねています。

修繕問題では、建具等塗装工事(全号棟)、高層からの不法駐輪が後を絶たないなか、昨年に引き続き不要と思われる自転車の一斉撤去(429台)を行いました。また、駅前広場の対策(現在は仮囲い)として、駅前広場の憩いのスペースとして活用できるように東京北住宅管理センターと協議を重ねています。

年齢等優先枠による玄関チャイムのインターホン化工事(申込件数約500件)、エントランス補修工事(ポスト下部カウンター・ゴミ箱設置)1号棟と3・6号棟、共用灯修繕(10号棟)、屋外照明器具修繕(団地全体59灯)、エレベーター設備修繕では、エレベーターかご内手摺設置(21基)、1号棟3号棟5号棟段差解消、1号棟かご三方枠修繕、3号棟耐震対策修繕等が実施されました。

居住者からの強い要望にこたえて行われた玄関鍵・ドアクローザー・網戸の共同購入は、約100件の申し込みがあり、安価な会員価格での提供は大変喜ばれました。

また、全国公団住宅自治会協議会とJIS日本総合住生活のタイアップ事業のアラカルトリフォームでは、自治会特別メニューを取り入れたベランダサッシ戸車の交換は閉鎖時の音問題やサッシの開閉が軽くなったと好評でした。

全国公団住宅自治会協議会・東京23区公団住宅自治会協議会と都市機構の連携研究会の団地管理への自主参加の試みの一つとして、2001年4月から緊急連絡員委託業務及び、来客用駐車場の管理をおこなっていますが、団地内車両進入禁止となったため、夏休みやお正月などは来客用駐車場の利用者が増え、断らざるをえない状況に東京北住宅管理センターに来客用駐車場増設もしくはコインパーキング設置の要請を行いました。緊急連絡員業務では夜間の葬儀受け入れ、祝祭日の集会所の鍵貸し出しや、多数のトラブルへの対応などの業務を行いました。

防災対策としては、「震災ボランティア」の方に呼びかけをし、9月に実施した総合防災訓練では「安全確認申し出」をした世帯に対し、震災ボランティア及び役員が一軒一軒安全を確認する訓練も昨年引き続き実施し、防災意識向上に努めました。また11月には「防災訓練」を開催し、はしご車による高所からの救出、消火器による初期消火や応急手当などの自主訓練を行いました。

王子町会自治会連合会の一員としての活動は「歩こう会」「お泊まり会」「ウォークラリー大会」「こんこんまつり」「家族ふれあいボウリング大会」「球技大会」王子四丁目町会・PTAと協力しての「ラジオ体操会」などの青少年行事、「平和祈念事業」「区民まつり」「王子駅前自転車クリーンキャンペーン」などの取り組みに参加しました。また、王子小学校・さくら幼稚園のもちつきに協力するなど、多彩で楽しく意義あるものでした。

2、地域社会の確立とゆたかな団地づくり

リサイクル活動では、古紙・雑誌・古着・段ボールの分別回収(2006年度合計約488トンを、空きカン・ビン・スチール缶の回収に引き続き取り組みました。また、リサイクル品の回収だけでなく再生品の利用を進め「リサイクル型団地」とすることがもたらされていますが、区からの資源回収報奨金の居住者還元として、再生トイレトーパーの全戸無料交換をタジマ王子店の協力を得て実施し、自治会としても販売をしています。

「第30回団地まつり」をはじめ「食卓会」「おらか会(敬老会)」「フェスタ王五」「新年会」などの行事の他、新成人・小学校新入学児童へのお祝いもおこなわれました。また、毎回好評の「バスハイク」「新春ボウリング大会」や「麻雀大会」は参加者の意見を取り入れながら企画実施されました。役員手作りの「子どもクリスマス会」は会員世帯は無料とし、たくさんの子どもの参加がありました。

3、団地生活になくてはならない自治会活動

自治会は行政・公的機関の窓口として、さまざまな委託事務や、広報活動をおこなっています。団地居住者と行政のパイプ役として自治会は大きな役割を果たしています。定期的な「共用灯電気切

環境リサイクル特別会計報告

自2006年4月1日
至2007年3月31日

Table with 4 columns: 収入, 支出, 金額, 品名. Includes items like 前期繰越金, 古紙等回収報奨金, 業者等費用, 通信費, etc.

来客用駐車場特別会計報告

自2006年4月1日
至2007年3月31日

Table with 4 columns: 収入, 支出, 金額, 品名. Includes items like 前期繰越金, 駐車場料金, 一般会計へ繰り入れ, etc.

緊急連絡員特別会計報告

自2006年4月1日
至2007年3月31日

Table with 4 columns: 収入, 支出, 金額, 品名. Includes items like 前期繰越金, 委託料金, 一般会計へ繰り入れ, etc.

記念事業特別会計報告

自2006年4月1日
至2007年3月31日

Table with 4 columns: 収入, 支出, 金額, 品名. Includes items like 前期繰越金, 祝賀会祝い金, 祝賀会費用, etc.

第30回団地まつり会計報告

Table with 4 columns: 収入, 支出, 金額, 品名. Includes items like 居住者寄付金, 電気関係費用, 機材レンタル費用, etc.

家賃問題特別会計報告

自2006年4月1日
至2007年3月31日

Table with 4 columns: 収入, 支出, 金額, 品名. Includes items like 前期繰越金, 2006統一行動カンパ, 活動費, etc.

灯油共同購入特別会計報告

自2006年4月1日
至2007年3月31日

Table with 4 columns: 収入, 支出, 金額, 品名. Includes items like 前期繰越金, 2005年度灯油券代, 2005~2006灯油払戻金, etc.

区事務委託料特別会計報告

自2006年4月1日
至2007年3月31日

Table with 4 columns: 収入, 支出, 金額, 品名. Includes items like 前期繰越金, 2006年度事務委託料, 研修会費, etc.

合同貸借対照表

2006年3月30日現在

Table with 4 columns: 資産の部, 金額, 繰越金, 金額. Lists assets like 現金, 普通預金, 定期預金 and liabilities like 一般会計, 環境リサイクル特別会計, etc.

[注1] 外郭団体の(有)王子コミュニティセンターに資本金として貸し付けていた3,000,000円は、同社解散手続き完了に伴い、2006年に事務所確立積立金に戻しました。

[注2] 事務所確立積立金は、自治会事務所が確立したため、今後の自治会活動強化のために積立金として2007年度早期に名称を変更します。

会計監査報告書

公団王子五丁目団地自治会の2006年度会計監査を3月31日午後、自治会事務所で実施しました。

貸借対照表および決算書の正確性、資産の監理状況、業務処理状況について詳細に監査したところ、いずれも的確に処理されていることを確認しました。

- 照合資料 1. 金銭出納帳および預金通帳
2. 収支伝票および付属資料
3. 科目別勘定台帳
4. 会費納入台帳

2007年3月31日 会計監査委員 岩崎 佳奈恵 (印)
石坂 清子 (印)

れ(359箇所)及び防火扉(3箇所)の破損などを点検し、そのつど修繕の依頼をするなど日常の安全点検も行いました。
安全で安心して住み続けられる王子五丁目団地づくりのためにも、会員世帯数の横ばい状況を脱し全世帯の自治会加入を働きかけていくことが重要となっています。そのためにも自治会の動きを伝える広報活動は今後の大きな課題です。

4、自治会30周年記念事業の実施
王子五丁目団地は1976年3月管理開始、翌年の1977年に自治会が結成されました。今年30周年を迎え、祝賀会をはじめ記念事業を行いました。10月15日開催した祝賀会には、北区长、区議会副議長、各会派の都・区議会議員、都市機構本社・住宅管理センター幹部、23区の団地自治会代表はじめ多数の来賓出席と、会員世帯から100名近い参加があり意義深い記念の日となりました。
30周年の取り組みとして祝賀会用に記念誌を作成しました。また、「フェスタ王五」で会員世帯向けの大福引き抽選会を実施しました。